

アカシデ		学 名	Carpinus laxiflora
＜赤四手＞		別 名	シデノキ・ソロノキ・コソネ
		分 類	カバノキ科クマシデ属（落葉高木）
		分 布	北海道、本州、四国、九州、朝鮮、中国
		用 途	庭木、公園樹、盆栽、器具材、床柱
解 説		山野に生え、高さ15mになる。樹皮はなめらかで暗灰白色。老木になるといすじ状のくぼみができる。葉は互生し、長さ4～8cmの卵形または卵状楕円形。若葉は赤色で目立つ。花は4～5月に開く。雄花序は本年枝の先につく。果穂は長さ5～6cm。果苞は葉状で基部の両側に小さな裂片がある。	
		枝・葉	
		幹	
		花	
		実	